

はじめに

この展覧会は、色や材料を比べたり、作品のつくり方(技法)を考えたり、
作者が作品へ込めた思いについて想像したり、作品から物語をつくったり
できるように、絵画(平面に描かれているもの)と彫刻(立体のもの)という2
つの種類の作品をさまざまに紹介しています。作品の「気になる」をたくさ
んみつけて、「お気に入り」の作品をさがしてください。

2015年6月

たましん歴史・美術館

たのしく作品をみるために

1. 作品にはさわらない…作品を大切にしよう！
2. ゆっくり歩いて、じっくりみよう。
床にある白い線のうしろから作品をみよう。
3. ワークシートに「気になる」ところを鉛筆で書いてみよう。
…文字や絵、図など、いろいろ表してみよう。
作品の「気になる」ところを話してみよう。
…話すときは、小さな声で。(他のお客さまもいるよ！)

ごあいさつ

この展覧会は、絵画(平面に描かれているもの)と彫刻(立体のもの)という二つのジャンルの作品をさまざまな見方で紹介しています。色や形、素材に注目したり、制作過程を考えたり、作者が作品へ込めたメッセージなどをひも解きます。

また、「気になる」をキーワードに、主体的に作品をみるための仕かけをしています。

三つのステップ(1. 気になる方はどっち?! 2. 絵画のコーナー／彫刻のコーナー 3. ?のコーナー)からよくみることをくり返し、「気になる」から「お気に入り」へと広がる作品鑑賞の面白さ、1つのみかたを示します。

作品を静かに鑑賞することも楽しいことですが、友人や家族と話しながら、ワークシートを用いて手を動かし、作品をよくみて、ぜひ「お気に入り」をさがしてください。

2015年6月

たましん歴史・美術館